

# 2026 全日本ベテランフェンシング選手権大会（個人戦）

## 実 施 要 項

スポーツくじ



主 催 公益社団法人日本フェンシング協会  
協 力 京都府フェンシング協会

本大会は、スポーツ振興くじ助成金を活用して  
競技力水準の向上及び体力向上の目的をもって実施しています。

## 実施要項

1. 主催 公益社団法人日本フェンシング協会
2. 主管 生涯スポーツ・ベテラン委員会
3. 協力 京都府フェンシング協会
4. 期日 令和8年7月4日（土）～7月5日（日）
5. 会場 大山崎町体育館  
〒618-0091 京都府乙訓郡大山崎町円明寺一丁目 50  
(アクセス) ① 〈徒歩〉 阪急西山天王山駅から 15 分程度  
徒歩経路は右図  
② 〈バス〉 阪急長岡天神駅、JR 長岡京駅、  
阪急西山天王山駅より阪急バス 19、48、52 番系統  
「新山崎橋」方面乗車で、所要時間 20 分程度  
③ 〈タクシー〉 JR 山崎駅より 5 分程度  
(常時待機はほとんどないので注意)



6. 駐車場 体育館 32 台、P2(大山崎中学校向かい)30 台

7. 競技種目 フルーツ・エペ・サーブル個人戦

8. 年齢区分 (P) 30 歳～39 歳 (2026 年 12 月 31 日時点で 30 歳以上、40 歳未満)  
(A) 40 歳～49 歳 (2026 年 12 月 31 日時点で 40 歳以上、50 歳未満)  
(B) 50 歳～59 歳 (2026 年 12 月 31 日時点で 50 歳以上、60 歳未満)  
(C) 60 歳～69 歳 (2026 年 12 月 31 日時点で 60 歳以上、70 歳未満)  
(D) 70 歳以上 (2026 年 12 月 31 日時点で 70 歳以上)  
※例年 3 月に行われていた (P) クラスは本大会に移行します。

### 9. 参加資格

- 1) 国内の参加選手・ベンチ入り監督・コーチは 2026 年度 (公社) 日本フェンシング協会登録済みの者  
※エントリー完了前までに協会登録を完了していることとし、協会登録証を携行すること。
- 2) 海外選手は自国のライセンスまたは FIE ライセンスを保有していること。

10. 参加費 個人戦 1 種目 7,000 円  
※振込手数料は参加者負担とする。

### 11. 参加申込・エントリー費支払い

- 1) 申込・支払い期間 2026 年 6 月 9 日 (火) ～6 月 22 日 (月)
- 2) 申込リンク <https://forms.gle/YkMYcp7S7NpBBNpz9>

3) 支払い先

- ① 国内選手は銀行振り込みにてエントリー費の支払いを行うこと。

銀行名：みずほ銀行 渋谷支店  
 口座番号：普通預金 9116072  
 口座名義：日本フェンシング協会 スポーツ振興くじ TOTO

- ② 海外選手はクレジット決済で支払いを行うこと。

公式代理店 コリーナ・デル・ソル株式会社 Email：tournament.fencing.jpn@gmail.com

公式代理店へ別途エントリー費支払いフォームを提出し、受付後に届く支払いフォームより期限内に手続きをすること。

4) 注意事項

- ① 上記申込期間外のエントリーはいかなる理由があっても受付不可となる。
- ② 登録後、折り返し送付される確認メールを必ず確認すること。
- ③ 振込時、今一度口座番号、振込先名義など確認の上手続きすること。
- ④ 支払いをもってエントリー確定となる。※当日現金支払いは不可。
- ⑤ 出場辞退の場合、14. 問い合わせ veterans@fencing-jpn.jp へ速やかにメールで報告すること。
- ⑥ 申込後はいかなる理由でも大会前日までに参加料の支払いを完了すること。自己都合による出場辞退はいかなる理由においても参加費の返金は行わない。なお、主催者都合により大会が中止になった場合は手数料（千円）を差し引いて返金する。

12. 競技日程 ※各種目の開始時間は、申し込み締め切り（出場人数決定）後、告知する

	7月4日（土）10：00 開始予定		7月5日（日）10：00 開始予定	
男子P（30～39歳）	エペ	サーブル	フルーレ	—
男子A（40～49歳）	エペ	サーブル	フルーレ	—
男子B（50～59歳）	エペ	サーブル	フルーレ	—
男子C（60～69歳）	フルーレ	—	エペ	サーブル
男子D（70歳～）	フルーレ	—	エペ	サーブル
女子P（30～39歳）	エペ	サーブル	フルーレ	—
女子A（40～49歳）	エペ	サーブル	フルーレ	—
女子B（50～59歳）	エペ	サーブル	フルーレ	—
女子C（60～69歳）	フルーレ	—	エペ	サーブル
女子D（70歳～）	フルーレ	—	エペ	サーブル

13. 競技方式等

- ① 7. 年齢区分の年齢カテゴリー（P）（A）（B）（C）（D）別および種目別に行う。
- ② 各種目とも1回戦（プール戦）は、
  - （P）（A）（B）混合によるプール戦
  - （C）（D）混合によるプール戦

ただし、参加人数によっては単独のカテゴリーで行う場合がある

- ③ ED戦（トーナメント）は各年齢別カテゴリーで行う。
- ④ プール戦は3分間5本先取、トーナメント戦（ED）は、3分間2回10本先取。
- ⑤ （A）（B）（C）（D）では、選考会ランキングポイント計算のための3位-4位決定戦（記録は両者とも3位）を実施する。ただし、外国人選手が該当する場合は行わない。
- ⑥ 原則としてEDには全選手が進出するものとするが、例年を大きく上回る参加となった場合は、プール戦成績の下位の最大30%をカットする場合がある。
- ⑦ 諸般の事情により、進行遅延、要項の変更、その他の予定外の変更等が生じた場合は、技術委員会（DT）が対応を決定する。

#### 14. シード順について

- ① 2026年6月に実施した第2回世界ベテラン選考会終了時点のランキング上位選手をシードとする。（参加人数により1位～4位または1位～8位程度）
- ② 外国選手については、実績及び当該国のランキングを参考とする。
- ③ 2025年世界ベテラン選手権の個人戦によるシードは適用しない。

#### 15. 表彰

- ① 第1位から第3位（2名）に入賞した選手にメダルを授与する
- ② 第1位から第8位に入賞した選手に表彰状を授与する。

#### 16. 競技規則

##### 1) FIE 競技規則第1編第4章 選手の用具（武器－用具－衣服）

「選手の責務 t20-1 選手は、自己の責任のもとに、又、危険を覚悟で武器、用具、衣服を着けてフェンシングを行う。」の競技規則および、選手は自分が加害者または被害者となるあらゆる事故に対して、責任を持たなければならない事を十分に理解して試合に挑むこと。

選手は試合開始10分前までに該当ピストに入り、審判員の装具・武器等のチェックを受けること。

##### 2) ルール・審判委員会 ※下線部クリックで必ずリンク先を確認してください。

●[公益社団法人日本フェンシング協会主催大会及び認定大会に関する規程](#)に基づき運営する。

併せて[FIE 試合規則（下記通知ルール含む）](#)に準ずる。

2018年9月6日付「[胸部保護具他に関する規則適用について](#)」

2019年9月10日付「[電気サーブル用グローブに関する規定について](#)」

2021年12月2日付「[FIE 用具規定\(m\)の変更に伴う大会の適用について\(補足\)](#)」

2024年1月22日付「[FIE 用具規定\(m\)の変更に伴う大会の適用について\(改訂\)](#)」

2025年12月22日付「[ノン・コンバティブ（対戦無意欲）等変更について](#)」

2026年2月2日付「[FIE 規則の更新及び競技規則\(t. 20\)及び\(t. 131\)の変更に伴う大会への適用について](#)」

##### 3) 抜粋：用具・服装について

- ①（特例として）世界選手権派遣選考会では前記通達におけるシニアの用具規定を推奨するものがあるが、協会 通達に付記された「ジュニア・カデについての規定」に基づく用具でも本選考会での出場を認める。
- ② 剣の強度・指定について、用具規定はシニアの用具規定が適用される。

- ◆ブレードはFIE 認定マークがあるもの
  - ◆サーブルはMaraging 鋼であること
  - ◆ユニフォーム（上下） 350N 以上または F I E 公認マーク付き（800N）
  - ◆半袖プロテクター F I E 公認マーク付き（800N）
  - ◆マスク F I E 公認マーク付き（1600N）
  - ◆サーブルグローブ F I E 公認マーク付き（800N）
  - ◆ボディコード F I E ルール（プラグは透明なもの）
  - ◆エペコードソケット F I E ルール（ソケット内のコードを通す穴は2つ）
- ※なお、本戦（世界ベテラン選手権大会）に出場する場合にはこの通達による<ジュニア・カデについて>の用具規定は適用されない。

#### 4) 安全管理

- ① 参加者は競技会の全般における安全管理については、特に留意して臨むこと。
- ② 各選手には主催者が競技会における傷害保険に加入するが、各選手は事前にスポーツ傷害保険等他の保険に加入することが望ましい。
- ③ コーチ等がベスト型プロテクターでレッスンを取る際には、ユニフォーム等を着用すること。但し、半袖付きプロテクターでのレッスンはこの限りではない。
- ④ 試合中のケガ等についての責任は主催者では負いかねることを了承の上申し込むこと。

#### 5) その他

- ① 参加者は、（公社）日本フェンシング協会が使用・許可する写真及びデジタルデータについて、使用を了承するものとする。
- ② 参加者は各自で責任をもって自身の持ち物を管理・保管すること。紛失・盗難・破損等について大会運営側は一切の責任を負わない。

### 17. 日本代表派遣選考について

本大会は、2026年世界ベテランフェンシング大会の日本代表選考会を兼ねる。  
別に掲載済みの「2026世界ベテラン選手権日本代表選考基準」を参照すること。

### 18. 問い合わせ

本大会に関する問い合わせは以下にメールで行うこと。

連絡先：生涯スポーツ・ベテラン部会 [veterans@fencing-jpn.jp](mailto:veterans@fencing-jpn.jp)

以上